



各 位

2022年5月13日

上場会社名 福留ハム株式会社  
 代表者 代表取締役社長 福原 治彦  
 (コード番号 : 2291 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 常務執行役員 経理部長 深町 誠  
 (TEL 082-278-6161)

## 減損損失の計上及び通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)において、下記のとおり減損損失が発生したとともに、2022年4月15日に公表いたしました「2022年3月期通期の業績予想値」と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上について

当社グループの固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、現在の事業環境及び今後の業績見通し等を勘案し、将来の回収可能性について検討いたしました。

その結果、回収可能性が乏しいと認められた固定資産について、減損損失5億50百万円を計上いたしました。

#### 2. 連結業績予想値と実績値との差異

##### (1) 2022年3月期 連結業績予想値と実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,420	△ 370	△ 320	△ 150	△ 44.95
今回実績 (B)	24,420	△ 372	△ 327	△ 718	△ 215.20
増減額 (B-A)	0	△ 2	△ 7	△ 568	
増減率 (%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	25,326	△ 243	△ 169	△ 240	△ 71.93

##### (2) 差異の理由

当社グループは、回収可能性が乏しいと認められた固定資産について、減損損失5億50百万円を計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、予想値と実績値に差異が生じました。

#### 3. 個別業績と前期実績値との差異

##### (1) 2022年3月期 個別業績と前期実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	25,326	△ 228	△ 148	△ 217	△ 187.86
今回実績 (B)	24,420	△ 374	△ 326	△ 701	△ 210.22
増減額 (B-A)	△ 906	△ 146	△ 178	△ 484	—
増減率 (%)	△ 3.6	—	—	—	—

##### (2) 差異の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症長期化の影響により、内食化が堅調に推移したものの、先行き不安からくる消費者の低価格・節約志向は厳しさを増し、ハム・ソーセージ部門の回復は遅れ気味で推移いたしました。

営業利益及び経常利益は、原材料価格の上昇や原油価格の高騰に起因する動力費及び包装材料価格の上昇や販売価格改定の実現が想定より遅れたことによるものであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、固定資産の売却益1億86百万円を計上したものの、減損損失5億50百万円を計上したことによるものであります。

以上